

# ストロメクトール<sup>®</sup>錠3mg

## 疥癬に使用する際の注意点

### ● 疥癬と診断された患者さんに使用してください

診断することなく、予防的に投与することは保険上認められていません。

### ● 投与前に肝機能について問診を行ってください

有効成分のイベルメクチンは肝臓で代謝されるため、肝臓での副作用が報告されています。肝機能が低下している患者さんには使用しないでください。

### ● 用法・用量をしっかりと守ってください

用法・用量を守らないと期待される効果が発揮されない可能性や副作用が発現する可能性があります。

### ● 空腹時に水で服用するように指導してください

有効成分のイベルメクチンは脂溶性の物質ですので、食後に服用すると血中濃度が上昇し、副作用が発現する可能性があります。

### ● 1回だけの投与の場合、数ヵ月間は皮膚の観察を続けてください

卵には効果がないため、1回だけの投与では後に卵が孵化する可能性があります。数ヵ月後に再燃することがあります。

### ● 2回目の投与をする場合は、初回投与の1週間後に行ってください

2週間空けると卵が雌成虫になり、新たに産卵が行われる可能性があります。ヒゼンダニのライフサイクルを考慮すると、1週間後が効果的です。

### ● かゆみなどの皮膚症状を再投与の指標にしないでください

かゆみや結節などはヒゼンダニの死骸や糞、卵、抜け殻に対するアレルギー反応です。疥癬トンネルなどダニの生存が明らかでないのに、かゆみなどの皮膚症状があるというだけで漫然と再投与しないでください。

### ● 体重15kg未満の幼児、妊婦に対する安全性は確立していません

小児に対しては使用経験が少なく、妊婦に対しては動物実験で催奇形性が認められています。

---

### ● 禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

# 疥癬治療中の生活の注意点

## 通常疥癬

- 長時間、肌と肌を接触させないように注意しましょう
- 衣類や寝具などの直接肌に触れるものの共用を避けましょう  
長時間の直接的な接触を避けるよう気をつけましょう。

## 角化型疥癬

- 個室隔離を行いましょう  
角化型疥癬の場合は、感染力が非常に強いので注意しましょう。
- 共同スペースなどには殺虫剤の散布を行いましょう  
治療開始時と終了時の2回行いましょう。
- 衣類、シーツは毎日交換しましょう
- ベッドマットなどは掃除機で表面を丁寧に掃除しましょう
- 洗濯は50℃以上のお湯に10分間浸してから行いましょう  
角化型疥癬では直接的な接触だけでなく、落屑などの間接的な経路からも感染します。
- 入浴や掃除は毎日行いましょう  
皮膚に垢のようについた角質層はしっかり落としましょう。

監修 九段坂病院 皮膚科 顧問 大滝倫子先生